

# 南太平洋医療隊

South Pacific Medical Team

郵便番号：332-0016 住所：埼玉県川口市幸町 3-8-14

ホームページ：http:spmt.jp

南太平洋医療隊：Facebook<https://www.facebook.com/spmt.jp/>



・3 月、南太平洋医療隊は来日中のトンガ王国トゥポウトア・ウルカララ皇太子殿下を表敬訪問いたしました。



・7 月、南太平洋医療隊は来日中のトンガ王国ファカヴァメイリク首相等を表敬訪問いたしました。

## 読者の皆様へ

3 月に太平洋島嶼国防大臣会合（JPIDD）に出席するためトゥポウトア・ウルカララ・トンガ王国皇太子殿下が来日されました。海底火山噴火及び津波による被災に関して南太平洋医療隊は表敬訪問できる機会が得られました。

続いて 7 月には第 10 回太平洋・島サミット（PALM10）出席のため訪日中のファカヴァメイリク・トンガ王国首相等を表敬訪問いたしました。海底火山噴火及び津波による被災について、マリマリプログラムの活動について、トンガ王国保健省歯科室が「THE WHO HEALTHY ISLANDS BEST PRACTICE RECOGNITION」を受賞について話を致しました。

6 月 10 日から 7 月 4 日までプロジェクトマネージャー河村サユリ 内田千鶴、内田実がトンガ王国を訪問しボランティア活動を行いました。

8 月 9 日から 8 月 18 日まで遠藤眞美、黒坂愛子、高本侑立子 3 名がトンガ王国を訪問しボランティア活動を行いました。

自立しているマリマリプログラムの充実を図るための方策を南太平洋医療隊として支援する為、WHO から歯科保健では始めて受賞した保健省歯科室の活動を広げる為更なる取り組みをして行きたいと思い読者の皆様に活動を報告いたします。

2024 年 6 月～7 月

## <小学校でのマリマリプログラム>



6 月 12 日～6 月 30 日：河村サユリ、内田千鶴、内田実

フッ化物洗口の使用する薬剤を変更する為、使用法、管理運営、再度の使用方の技術移転を行いました。又歯周病治療の技術移転を更に深める為の支援を行いました。活動はトンガタブ本島で行いました。

### 1. 小学校でのマリマリプログラムの巡回

NGELE'IA、FANGA O PILOLEVO、St FRANCIS OF ASSISI PRIMARY SCHOOL、HALA'O VAVE、GPS POPUA、HOLAHA、ATELE、TONGA SIDE SCHOOL



マリマリプログラムでは週に1回全小学校を訪問し歯磨き指導、フッ化物洗口、NHK ラジオ体操を実施しています。

巡回で、マリマリチームの到着が遅れた時には教師が先に歯磨きを進めて待っていてくれるという学校もあり教師が積極的に取り組んでいる様子が見られました。トンガ歯科スタッフは学校に定期的にアンケートをとり、マリマリチームの対応や時間通りに来ているか等、教師の意見を聞いて改善しながら取り組んでいます。

## 2. バイオラ病院歯科室

4月から新たに歯科スタッフが増員し、離島も含め現在50名が歯科に在籍しています。

### <フッ化物洗口薬剤の技術移転>

フッ化物洗口の使用する薬剤は試薬を主に使用してきましたが、購入する事が困難になり、従来も使用してきた医療用医薬品としてむし歯予防に販売されているミラノール®の個包装を主に使用するよう切り替え、その為使用法、管理方法を歯科スタッフに説明し技術移転を行いました。

### <歯周病治療の技術移転支援>

VAIOLA 国立病院歯科室の歯科医師とデンタルセラピストの14名の方にアンケートを実施しました。歯周病検査は全員に実施しておらず、スケーラーは使っているがシャープニングはしていませんでした。歯周病検査の形式が統一されておらず、カルテが電子化されたこともあり、今後精査していく予定です。今回は新デンタルセラピスト3名と新歯科医師1名に歯周病予防処置の技術移転を行いました。歯周病治療についての知識や経験があまりないため、特にキュレットスケーラーの種類や使い方、シャープニング方法を指導致しました。

ほとんどの患者さんは痛みがあり当日来院する方が多いのですが、歯周治療が必要な患者さんには予約を取り、専用ユニットにて歯周病治療を実施しています。専用ユニットでは手書きのAppointment帳を使用し患者さんの予約管理をしています。歯周病治療で来院する患者さんは月に100名前後ですが、予約をしても日にちが空いてしまう為、来院しない患者さんもいらっしゃいます。定期的に健診してクリーニングをすることは定着していませんが、歯科スタッフは歯周病について学びたいという姿勢を強く感じました。

九州大学歯学部口腔診断科にて学位を所得したナアティ先生は2023年からバイオラ病院歯科室にて歯周病治療のより良い質の向上に努力されています。歯内療法、矯正歯科を勉強した歯科医師もおり医療体制は充実し良い環境作りにも貢献して行ければと思います。

8月9日～8月18日：遠藤真美、黒坂愛子、高本侑立子

コロナ禍でトンガ訪問が長らくできませんでしたが4年ぶりにトンガ王国に訪問することができた遠藤真美先生達3名はディサービス施設、マリマリプログラムの活動、障がい者歯科についてのミニセミナーを行いました。

### <NHK ラジオ体操の様子>



### <フッ化物洗口の技術移転>



### <歯周病治療の技術移転 1>



2024年8月

### <OTA ディサービス施設>

歯科健診、フッ化物塗布、サフロライド塗布、歯科保健指導を行いました。

### <小学校でのマリマリプログラムの活動>

歯磨き指導、フッ化物洗口、NHK ラジオ体操を行いました。

### <障害者歯科について歯科スタッフにセミナー>

診療後に歯科スタッフに障害者歯科についてレクチャーを致しました。内容は特に「Going upstream」、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（Universal Health Coverage(UHC)）について強調し話を致しました。

注：UHCとは「全ての人々が適切な予防、治療、リハビリ等の保健医療サービスを、支払い可能な費用で受けられる状態」

私達南太平洋医療隊は、歯科保健医療国際協力協議会

Japan Association of International Cooperation for Oral Health

JAICOH に所属しています。今後とも南太平洋医療隊の活動に対してご支援、ご理解をお願い致します。

### ～今後の予定～

・トンガ王国でのマリマリプログラムは、トンガ王国政府保健省歯科室が応募しWHO から歯科分野で始めて賞をいただきました。自立したマリマリプログラムはう蝕予防で実際に効果を得、減少しました。フッ化物洗口を始めとした学校保健の取り組みと生活習慣病の改善する為の歯周病疾患の取り組みを充実発展を推進し、他の発展途上国に広めるために更なる活動を継続支援して行いたいと思います。

### <OTA ディサービス施設>



### <小学校でのマリマリプログラム>



### <障害者歯科についてセミナー>



### <トンガスタッフと共に>



文責者：河村康二